

第4章 演習問題1

第 1 問テーマ

第11期

実績区分

会計システム等

→

期首実績残高（BS等）登録

→

BS等_実績元帳（前期繰越）

第 4 章 演習問題 1 P 256 ～ P 261

会計システム・基幹システム 第11期 期首実績残高
の実績BS等残高が下記の数値だった場合

会計システム	実績期首残高	現金預金	借方	AA(1)	586,500	千円
		売掛金	借方	AB(1)	99,000	千円
		未払消費税等	貸方	AD(1)	48,000	千円
		資本金	貸方	AF(1)	100,000	千円
		繰越利益剰余金	貸方	AG(1)	537,500	千円
資金管理システム	実績期首残高	繰越資金	借方	DA(1)	586,500	千円
人事管理システム	実績期首残高	人員数	借方	ED(1)	10	人

下記の予算会計システムの空欄に記入して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第11期 実績区分（期首残高）

入力画面 期首残高登録 第 4 章 P 257

種類	科目	貸借	回答NO	実績残高	数量単位
BS数値	現金預金	借方	1		千円
BS数値	売掛金	借方	2		千円
BS数値	未払消費税等	貸方	3		千円
BS数値	資本金	貸方	4		千円
BS数値	繰越利益剰余金	貸方	5		千円
BS型資金数値	繰越資金	借方	6		千円
BS型非会計数値	人員数	借方	7		人

B S 実績元帳（4月） 第 4 章 P 258

予算会計システム 第11期 実績区分（期首残高）

科 目 BS_現金預金 借方 ... AA

					単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			8	

B S 実績元帳（4月） 第 4 章 P 258

予算会計システム 第11期 実績区分（期首残高）

科 目 BS_売掛金 借方 ... AB

					単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			9	

B S 実績元帳（4月） 第 4 章 P 259

予算会計システム 第11期 実績区分（期首残高）

科 目 BS_未払消費税等 貸方 ... AD

					単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			10	

第4章 演習問題1

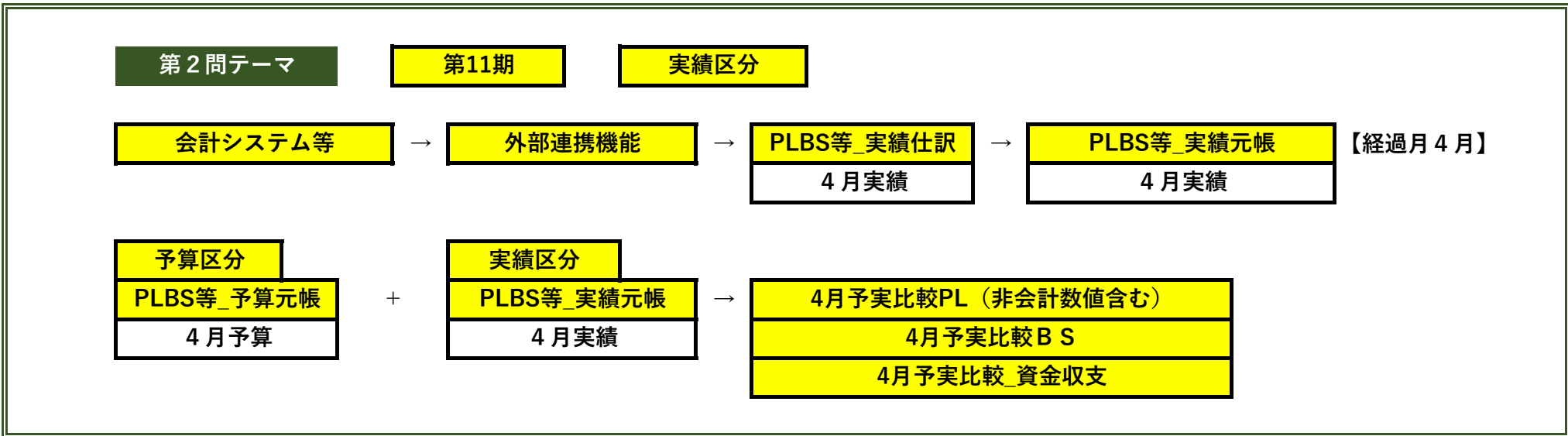
		B S	実績元帳（4月）		第	4	章	P	259			
		予算会計システム	第11期	実績区分（期首残高）								
科 目	BS_資本金		貸方	…	AF							
				単位		千円						
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高							
4/1	実績	前期繰越			11							

		B S	実績元帳（4月）		第	4	章	P	259			
		予算会計システム	第11期	実績区分（期首残高）								
科 目	BS_繰越利益剰余金		貸方	…	AG							
				単位		千円						
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高							
4/1	実績	前期繰越			12							

		資金	実績元帳（4月）		第	4	章	P	260			
		予算会計システム	第11期	実績区分（期首残高）								
科 目	資金_繰越資金		借方	…	DA							
				単位		千円						
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高							
4/1	実績	前期繰越			13							

		KPI（非会計）	実績元帳（4月）		第	4	章	P	260			
		予算会計システム	第11期	実績区分（期首残高）								
科 目	KPI_人員数		借方	…	ED							
				単位		人						
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高							
4/1	実績	前期繰越			14							

第4章 演習問題2



第 4 章 演習問題 2 - 1 P 262 ～ P 289

会計システム 第11期 月次実績仕訳一覧 4月
のエクセル出力が下記内容だった場合

	A列		E列	H列	L列	O列	
システム	日付	伝票NO	借方科目NO	借方金額	貸方科目NO	貸方金額	摘要
NOは省略			千円		NOは省略		千円
会計システム	4/30	1	売掛金	49,280	売上高	44,800	4月分売上高計上
					仮受消費税等	4,480	
会計システム	4/30	2	現金預金	44,000	売掛金	44,000	前年度2月分売掛金回収

下記の予算会計システムの実績区分の実績仕訳の空欄に記入して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第11期 実績区分（4月）
入力画面 外部連携機能

第 4 章 P 263

貸借	項目_予算会計システム	取込元列_会計システム	変換マスタ
	日付	A列	
借方	科目NO	E列	仮払消費税等→未払消費税等
借方	数値	H列	
貸方	科目NO	L列	仮受消費税等→未払消費税等
貸方	数値	O列	

書籍対応頁 第 4 章 P 265

BSPL_実績仕訳	4月売上高44,800千円の4/30計上					
					単位	千円
日付	借方科目		借方金額		貸方科目	
4/30	1		2		3	4
					5	6
	借方合計		7		貸方合計	
					8	

注：仮受消費税等は仮払消費税等と自動相殺させるために、「未払消費税等」科目を用いる。
消費税率10%とする。以下同じ。

書籍対応頁 第 4 章 P 265

BS_実績仕訳	前年度の2月売掛金の4/30回収 44,000千円（決済条件：2カ月後振込入金）					
					単位	千円
日付	借方科目		借方金額		貸方科目	
4/30	9		10		11	12
	借方合計		13		貸方合計	
					14	

第4章 演習問題2

書籍対応頁 第 4 章 P 266

P L 実績元帳（4月）

予算会計システム 第11期 実績区分（4月）

科 目 PL_売上高 貸方 ... BA

単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	BS_売掛金		15	16

書籍対応頁 第 4 章 P 267

書籍対応頁 第 3 章 P 189 参照

P L 予算元帳

予算会計システム 第11期 予算区分(4月)

第3章演習問題3より

科 目 PL_売上高 貸方 ... BA

単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	予算	前期繰越			
4/30	予算	BS_売掛金		17	18

書籍対応頁 第 4 章 P 268～270

4月予実比較PL（非会計数値含む）

科目	予算	実績	差異	原因	対応策
	4月	4月	4月		
売上高（千円）	19	20	21		

<分析情報>

販売数量（個）		55		56		1	5月検収予定分の前倒し検収…①	
平均販売単価（千円）		900		800		△ 100	実勢価格の低下・・・②	予算作成時の販売単価を保守的に設定する

差異原因の①は予算原因か実績原因か？ 22

差異原因の②は予算原因か実績原因か？ 23

予実差異原因の価格差異はいくらか？ 24 千円 （実績単価800千円－予算単価900千円）×予算数量55個

予実差異原因の数量差異はいくらか？ 25 千円 （実績個数56個－予算個数55個）×実績単価800千円

4月未着地予想PL作成における影響

未経過月の5月の影響：①の影響 26 千円 だけ、5月の売上高が 27 する。
5月予算個数50個・予算単価@900千円 （実績予想個数49個－予算個数50個）×予算単価@900千円

未経過月の5月の影響：②の影響 28 千円 だけ、5月の売上高が 29 する。
5月予算個数50個・予算単価@900千円 （実績単価800千円－予算単価900千円）×実績予想数量49個

未経過月の6月以降の影響：②の影響 6月以降の月次見込数量× 30 千円 だけ、各月の売上高が 31 する。

第4章 演習問題2

書籍対応頁 第 4 章 P 261

期首時点のBS等の前期繰越の予実管理上の繰越差異
予算会計システム_当期_第11期_予算区分・実績区分

区分	科 目		①予算期首残高 予算元帳より	②実績期首残高 実績元帳より	②－①＝③ 繰越差異
			千円	千円	千円
BS	現金預金	借方	585,550	586,500	950
BS	売掛金	借方	103,950	99,000	△ 4,950
BS	未払消費税等	貸方	49,500	48,000	△ 1,500
BS	資本金	貸方	100,000	100,000	0
BS	繰越利益剰余金	貸方	540,000	537,500	△ 2,500
BS型資金	繰越資金	借方	585,550	586,500	950
BS型KPI	人員数（人）	借方	11	10	△ 1

書籍対応頁 P 271

B S 実績元帳（4月）

予算会計システム 第11期 実績区分（4月）

科 目 BS_現金預金 借方 … AA

単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			32
4/30	実績	BS_売掛金	33		34

←第1問より

書籍対応頁 第 4 章 P 272 書籍対応頁 第 3 章 P 182 参照

B S 予算元帳（4月） 第3章演習問題3より

予算会計システム 第11期 予算区分(4月)

科 目 BS_現金預金 借方 … AA

単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	予算	前期繰越			35
4/30	予算	BS_売掛金	36		37

書籍対応頁 P 273

4月予実比較BS

科目	予算	実績	差異	原因	対応策
	4月	4月	4月		
現金預金（千円）	38	39	40		

<分析情報>

繰越差異（千円）	41	42	43	繰越差異	着地予想BSの精度向上
4月売掛金回収額 予実差異	44	45	46	4月売掛金回収額 予実差異	着地予想BSの精度向上
合計	47	48	49		

4月末着地予想B S への影響は、着地予想P L の見込修正により、自動修正されるので省略する。

第4章 演習問題2

書籍対応頁 P 275

BS

実績元帳（4月）

予算会計システム

第11期

実績区分（4月）

科目

BS_売掛金

借方

...

AB

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			50	
4/30	実績	BS_現金預金		51	52	
4/30	実績	諸口(売上高等)	53		54	

←第1問より

書籍対応頁 第 4 章 P 276

書籍対応頁 第 3 章 P 183 参照

BS

予算元帳（4月）

第3章演習問題3より

予算会計システム

第11期

予算区分(4月)

科目

BS_売掛金

借方

...

AB

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	予算	前期繰越			55	
4/30	予算	諸口(売上高等)	56		57	
4/30	予算	BS_現金預金		58	59	

書籍対応頁 P 277・278

4月予実比較BS									
科目		予算		実績		差異		原因	対応策
		4月		4月		4月			
売掛金（千円）		60		61		62			
<分析情報>									
繰越差異（千円）		63		64		65		繰越差異	着地予想BSの精度向上
4月売掛金回収額		66		67		68		4月売掛金回収額	着地予想BSの精度向上
4月売掛金発生額差異		69		70		71		4月売掛金発生額 差異予実差異	月次予算PLの精度向上
合計		72		73		74			

4月末着地予想BSへの影響は、着地予想PLの見込修正により、自動修正されるので省略する。

第4章 演習問題2

書籍対応頁 P 279

BS

実績元帳（4月）

予算会計システム

第11期

実績区分（4月）

科目

BS_未払消費税等

貸方

...

AD

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			75	
4/30	実績	BS_売掛金		76	77	

←第1問より

書籍対応頁 第4章 P 280

書籍対応頁 第3章 P 184 参照

BS

予算元帳（4月）

第3章演習問題3より

予算会計システム

第11期

予算区分(4月)

科目

BS_未払消費税等

貸方

...

AD

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	予算	前期繰越			78	
4/30	予算	BS_売掛金		79	80	

書籍対応頁 P 281

4月予実比較BS							
科目	予算		実績		差異	原因	対応策
	4月		4月		4月		
未払消費税等（千円）	81		82		83		

<分析情報>

繰越差異（千円）	84		85		86		繰越差異	着地予想BSの精度向上
4月売上高_価格差異_消費税等_予実差異	87		88		89		4月売上高_価格差異_消費税等_予実差異	月次予算PLの精度向上
4月売上高_数量差異_消費税等_予実差異	90		91		92		4月売上高_数量差異_消費税等_予実差異	月次予算PLの精度向上
合計	93		94		95			

4月末着地予想BSへの影響は、着地予想PLの見込修正により、自動修正されるので省略する。

第4章 演習問題2

書籍対応頁 P 283

BS

実績元帳（4月）

予算会計システム

第11期

実績区分（4月）

科目

BS_資本金

貸方

...

AF

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			96

←第1問より

書籍対応頁 第4章 P 283

書籍対応頁 第3章 P 185 参照

BS

予算元帳（4月）

第3章演習問題3より

予算会計システム

第11期

予算区分(4月)

科目

BS_資本金

貸方

...

AF

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			97

書籍対応頁 P 284

4月予実比較BS							
科目	予算		実績		差異	原因	対応策
	4月		4月		4月		
資本金（千円）	98		99		100	記載不要	記載不要

書籍対応頁 第4章 P 285

BSPL_実績仕訳

4月売上高→月次純利益を繰越利益剰余金へ振替

					単位	千円
日付	借方科目		借方金額	貸方科目		貸方金額
101	102		103	104		105
	106		107	108		109
	借方合計		110	貸方合計		111

書籍対応頁 第4章 P 285

BS

実績元帳（4月）

予算会計システム

第11期

実績区分（4月）

科目

BS_繰越利益剰余金

貸方

...

AG

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			112
4/30	実績	PL_月次純利益		113	114

←第1問より

書籍対応頁 第4章 P 286

書籍対応頁 第3章 P 187 参照

BS

予算元帳（4月）

第3章演習問題3より

予算会計システム

第11期

予算区分(4月)

科目

BS_繰越利益剰余金

貸方

...

AG

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	予算	前期繰越			115
4/30	予算	PL_月次純利益		116	117

第4章 演習問題2

書籍対応頁 P 287

4月予実比較BS						
----------	--	--	--	--	--	--

科目	予算		実績		差異	原因	対応策
	4月		4月		4月		
繰越利益剰余金（千円）	118		119		120		

<分析情報>							
繰越差異（千円）	121		122		123		繰越差異 着地予想BSの精度向上
4月売上高_予実差異	124		125		126		4月売上高_予実差異 月次予算PLの精度向上
合計	127		128		129		

4月末着地予想BSへの影響は、着地予想PLの見込修正により、自動修正されるので省略する。

第4章 演習問題 2 - 2 P 290 ~ P 296

資金管理システム 第11期 月次実績_資金仕訳一覧 4月
のエクセル出力が下記内容だった場合

	A列		E列	H列	L列	O列	
システム	日付	伝票NO	借方科目NO	借方金額	貸方科目NO	貸方金額	摘要
			NOは省略		千円 NOは省略		千円
資金管理システム	4/30	1	繰越資金	44,000	売上収入	44,000	前年度2月分売掛金回収

下記の予算会計システムの空欄に記入して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第11期 実績区分（4月）

入力画面 外部連携機能

第4章 P 263

貸借	項目_予算会計システム	取込元列_資金管理システム	変換マスタ
	日付	A列	
借方	科目NO	E列	
借方	数値	H列	
貸方	科目NO	L列	
貸方	数値	O列	

書籍対応頁 第4章 P 290

資金_実績仕訳		4/30売上収入44,000千円の計上										
				単位			千円					
日付	借方科目			借方金額		貸方科目			貸方金額			
4/30	130			131			132			133		
	借方合計			134			貸方合計			135		

書籍対応頁 P 291

資金 実績元帳（4月）

予算会計システム 第11期 実績区分（4月）

科目	資金_繰越資金		借方	...	DA	単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高		
4/1	実績	前期繰越			136		
4/30	実績	資金_売上収入	137		138		

←第1問より

第4章 演習問題2

書籍対応頁 第 4 章 P 292 書籍対応頁 第 3 章 P 196 参照

資金

予算元帳（4月）

第 3 章演習問題 3 より

予算会計システム

第11期

予算区分(4月)

科 目

資金_繰越資金

借方

...

DA

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	予算	前期繰越			139
4/30	予算	資金_売上収入	140		141

書籍対応頁 P 294

4月予実比較_資金収支								
科目	予算		実績		差異		原因	対応策
	4月		4月		4月			
月末資金残高（千円）	142		143		144			
<分析情報>								
繰越差異（千円）	145		146		147		繰越差異	着地予想_月次資金計画の精度向上
4月売上収入の 予実差異	148		149		150		4月売上収入の 予実差異	着地予想_月次資金計画の精度向上
合計	151		152		153			

4月末着地予想_月次資金計画への影響は、着地予想P Lの見込修正により、自動修正されるので省略する。

書籍対応頁 P 291

資金

実績元帳（4月）

予算会計システム

第11期

実績区分（4月）

科 目

資金_売上収入

貸方

...

DB

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	資金_繰越資金		154	155

書籍対応頁 第 4 章 P 292 書籍対応頁 第 3 章 P 197 参照

資金

予算元帳（4月）

第 3 章演習問題 3 より

予算会計システム

第11期

予算区分(4月)

科 目

資金_売上収入

貸方

...

DB

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	予算	前期繰越			
4/30	予算	資金_繰越資金		156	157

書籍対応頁 P 294

4月 予実比較_資金収支								
科目	予算		実績		差異		原因	対応策
	4月		4月		4月			
売上収入（千円）	158		159		160			
<分析情報>								
2月発生売掛金の繰越差異（千円）	161		162		163		2月発生売掛金の繰越差異（千円）	着地予想_月次資金計画の精度向上

書籍の第 2 章の第10期の月次着地予想BSは12月末現在の月次着地予想とし、その着地予想値（2月発生売掛金＋3月発生売掛金）が第11期の売掛金の前期繰越として繰り越されている。前期の売掛金の回収条件は2ヵ月後入金となっている。

4月末着地予想_月次資金計画への影響は、着地予想P Lの見込修正により、自動修正されるので省略する。

第4章 演習問題2

第 4 章 演習問題 2 - 3 P 297 ～ P 300

人事管理システム 第11期 月次実績_人員増減一覧 4月
のエクセル出力が下記内容だった場合

	A列		E列	H列	L 列	O列	
システム	日付		借方科目NO	借方数量	貸方科目NO	貸方数量	摘 要
NOは省略				人	NOは省略		
人事管理システム	4/30		採用	3			4 月人員増加_採用

下記の予算会計システムの空欄に記入して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第11期 実績区分（4 月）

入力画面 外部連携機能

第 4 章 P 263

貸借	項目_予算会計システム	取込元列_人事管理システム	変換マスタ
	日付	A列	
借方	科目NO	E列	人員数（相手勘定：人員数の増加理由_採用）
借方	数値	H列	
貸方	科目NO	L列	人員数（相手勘定：人員数の減少理由_退職）
貸方	数値	O列	

書籍対応頁 第 4 章 P 297

KPI_実績仕訳	4/30_人員数の増加理由_採用 3 人の非会計数値の実績仕訳計上			
			単位	人
日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
4/30	164	165	166	167
	借方合計	168	貸方合計	169

書籍対応頁 P 298

KPI（非会計）

実績元帳（4 月）

予算会計システム

第11期

実績区分（4 月）

科 目

KPI_人員数

借方

...

ED

単位

人

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			170	
4/30	実績	KPI_人員数の増加理由_採用	171		172	

← 第 1 問より

←第1問より

書籍対応頁 第 4 章 P 299 書籍対応頁 第 3 章 P 194 参照

KPI（非会計）		予算元帳（4月）		第3章演習問題3より	
予算会計システム		第11期	予算区分(4月)		
科 目	KPI_人員数		借方	...	ED
					単位

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	予算	前期繰越			173	
4/30	予算	KPI_人員数の増加理由_採用	174		175	

書籍対応頁 P 300

4月予実比較PL（非会計数値含む）						
科目	予算	実績	差異	原因	対応策	
	4月	4月	4月			
人員数（人）	176	177	178	記載不要	記載不要	

第4章 演習問題2

第 4 章 演習問題 2 - 4 P 300 ～ P 302

販売管理システム 第11期 月次実績_販売数量一覧 4月
のエクセル出力が下記内容だった場合

	A列		E列	H列	L 列	O列	
システム	日付		借方科目NO	借方数量	貸方科目NO	貸方数量	摘 要
NOは省略				個	NOは省略		個
販売管理システム	4/30		販売数量	56			4 月販売数量

下記の予算会計システムの空欄に記入して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第11期 実績区分（4 月）

入力画面 外部連携機能

第 4 章 P 263

貸借	項目_予算会計システム	取込元列_販売システム	変換マスタ
	日付	A列	
借方	科目NO	E列	販売数量（相手勘定：販売数量の増加理由_売上）
借方	数値	H列	
貸方	科目NO	L列	販売数量（相手勘定：販売数量の減少理由_キャンセル）
貸方	数値	O列	

書籍対応頁 第 4 章 P 300

KPI_実績仕訳	4月_販売数量の増加理由_売上の非会計数値の実績仕訳計上				
				単位	個
日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額	
4/30	179	180	181	182	
	借方合計	183	貸方合計	184	

書籍対応頁 P 301

	KPI（非会計）	実績元帳（4～12月）			
	予算会計システム	第11期	実績区分（12月）		
科 目	KPI_販売数量	借方	...	EA	
				単位	個
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	KPI_販売数量の増加理由_売上	185		186

書籍対応頁 第 4 章 P 301 書籍対応頁 第 3 章 P 190 参照

	KPI（非会計）	予算元帳（4月）	第 3 章演習問題 3 より		
	予算会計システム	第11期	予算区分(4月)		
科 目	KPI_販売数量	借方	...	EA	

単位 個

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	予算	前期繰越			
4/30	予算	KPI_販売数量の増加理由_売上	187		188

注：販売数量の増加理由_売上勘定の実績元帳及び予算元帳は省略している。

第4章 演習問題2

書籍対応頁 P 302

4月予実比較PL（非会計数値含む）						
科目	予算		実績		差異	原因
	4月		4月		4月	
販売数量（個）	189		190		191	5月検収予定分の 前倒し検収

第 4 章 演習問題 2 – 5 P 303 ～ P 311

販売管理システム 第11期 月次実績_CO2排出・削減数量一覧 4月
のエクセル出力が下記内容だった場合

	A列		E列	H列	L 列	O列	
システム	日付		借方科目NO	借方数量	貸方科目NO	貸方数量	摘 要
NOは省略				t	NOは省略		
CO2管理システム	4/30		削減前CO2排出量	14.0			4 月削減前CO2排出量
CO2管理システム	4/30		削減後CO2排出量	11.4			4 月削減後CO2排出量
CO2管理システム	4/30		CO2削減量	2.6			4 月CO2削減量

下記の予算会計システムの空欄に記入して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第11期 実績区分（4月）

入力画面 外部連携機能

第 4 章 P 263

貸借	項目_予算会計システム	取込元列_CO2管理システム	変換マスタ
	日付	A列	
借方	科目NO	E列	・削減前CO2排出量 （相手勘定：削減前CO2排出量の増加理由_発生） ・削減後CO2排出量 （相手勘定：削減後CO2排出量の増加理由_発生） ・CO2削減量（相手勘定：CO2削減量の増加理由_太陽光発電）
借方	数値	H列	
貸方	科目NO	L列	省略
貸方	数値	O列	

書籍対応頁 第 4 章 P 303

KPI_実績仕訳	4月_削減前CO2排出量14.0tの非会計数値の実績を仕訳計上				
	単位				t
日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額	
4/30	192	193	194	195	
	借方合計	196	貸方合計	197	

書籍対応頁 P 304

KPI（非会計） 実績元帳（4月）

予算会計システム 第11期 実績区分（4月）

科 目 KPI_削減前CO2排出量 借方 … EH

単位 t

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	KPI_削減前CO2削減量の増加理由：発生	198		199

第4章 演習問題2

書籍対応頁 第 4 章 P 306 書籍対応頁 第 3 章 P 191 参照

KPI（非会計） 予算元帳（4月） 第 3 章演習問題 3 より

予算会計システム 第11期 予算区分(4月)

科 目 KPI_削減前CO2排出量 借方 ... EH

単位 t

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	予算	前期繰越			
4/30	予算	KPI_削減前CO2削減量の増加理由：発生	200		201

注：削減前CO2排出量の増加理由_発生の実績元帳及び予算元帳は省略している。

書籍対応頁 P 308

4月予実比較PL（非会計数値含む）

科目	予算	実績	差異	原因	対応策
	4月	4月	4月		
削減前CO2排出量（t）	202	203	204	書籍参照	書籍参照

書籍対応頁 第 4 章 P 303

KPI_実績仕訳 4月_削減後CO2排出量11.4tの非会計数値の実績を仕訳計上

					単位	t
日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額		
4/30	205	206	207	208		
	借方合計	209	貸方合計	210		

書籍対応頁 P 305

KPI（非会計） 実績元帳（4月）

予算会計システム 第11期 実績区分（4月）

科 目 KPI_削減後CO2排出量 借方 ... EJ

単位 t

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	KPI_削減後CO2排出量の増加理由：発生	211		212

書籍対応頁 第 4 章 P 307 書籍対応頁 第 3 章 P 193 参照

KPI（非会計） 予算元帳（4月） 第 3 章演習問題 3 より

予算会計システム 第11期 予算区分(4月)

科 目 KPI_削減後CO2排出量 借方 ... EJ

単位 t

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	予算	前期繰越			
4/30	予算	KPI_削減後CO2排出量の増加理由：発生	213		214

注：削減後CO2排出量の増加理由_発生の実績元帳及び予算元帳は省略している。

第4章 演習問題2

書籍対応頁 P 308

4月予実比較PL（非会計数値含む）						
科目	予算		実績		原因	対応策
	4月		4月			
削減後CO2排出量（t）	215		216		217	書籍参照

書籍対応頁 第 4 章 P 304

KPI_実績仕訳		4月_CO2削減量2.6tの非会計数値の実績を仕訳計上				
単位						t
日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額		
4/30	218	219	220	221		
	借方合計	222	貸方合計	223		

書籍対応頁 P 305

KPI（非会計） 実績元帳（4月）

予算会計システム 第11期 実績区分（4月）

科 目 KPI_CO2削減量 借方 ... EI

単位 t

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	KPI_CO2削減量の増加理由：太陽光発電	224		225

書籍対応頁 第 4 章 P 306 書籍対応頁 第 3 章 P 192 参照

KPI（非会計） 予算元帳（4月） 第3章演習問題3より

予算会計システム 第11期 予算区分(4月)

科 目 KPI_CO2削減量 借方 ... EI

単位 t

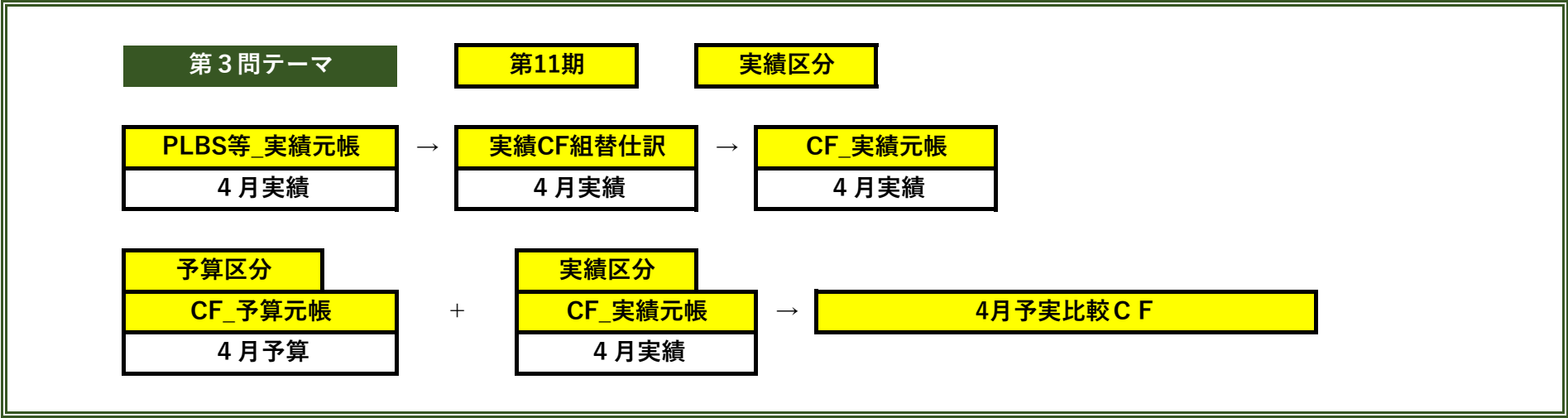
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	予算	前期繰越			
4/30	予算	KPI_CO2削減量の増加理由：太陽光発電	226		227

注：CO2削減量の増加理由_太陽光発電の実績元帳及び予算元帳は省略している。

書籍対応頁 P 308

4月予実比較PL（非会計数値含む）						
科目	予算		実績		原因	対応策
	4月		4月			
CO2削減量（t）	228		229		230	書籍参照

第4章 演習問題3



第2問の4月のBS_実績元帳の月次増減差額を基礎としてCF科目組替仕訳を設定し、CF_実績元帳へ自動転記し、CF_予算元帳とCF_実績元帳より、4月予実比較CFへ自動転記するプロセスの空欄に記入して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

書籍対応頁 第4章 P314 CF科目 CF_税引前当期純利益

CF組替_実績仕訳4月のBS_繰越利益剰余金増減差額をCF_税引前当期純利益へ組み替えるCF組替_実績仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
4/30	1	2	3	4
	借方合計	5	貸方合計	6

4月のCF組替_実績仕訳のCF科目をCF_実績元帳へ転記する。

書籍対応頁 P314 CF 実績元帳（4月）

予算会計システム第11期実績区分（4月）

科目CF_税引前当期純利益貸方…CA

CF科目は貸方固定単位千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	±BS_繰越利益剰余金（増減差額）		7	8

4月のCF_実績元帳と4月のCF_予算元帳より、4月予実比較CFを作成する。

書籍対応頁 第4章 P315書籍対応頁 第3章 P205参照

CF 予算元帳（4月）第3章演習問題4より

予算会計システム第11期予算区分(4月)

科目CF_税引前当期純利益貸方…CA

CF科目は貸方固定単位千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	予算	前期繰越			
4/30	予算	±BS_繰越利益剰余金（増減差額）		9	10

第4章 演習問題3

書籍対応頁 P 316・317

4月予実比較CF							
科目	予算		実績		差異	原因	対応策
	4月		4月		4月		
税引前当期純利益（千円）	11		12		13		
<分析情報>							
販売数量（個）	14		15		16	5月検収予定分の前倒し検収…①	
平均販売単価（千円）	17		18		19	実勢価格の低下・・・②	予算作成時の販売単価を保守的に設定する
売上高（千円）	20		21		22	①②参照	

4月末着地予想CFへの影響は、着地予想P Lの見込修正により、自動修正されるので省略する。

書籍対応頁 第 4 章 P 319 CF科目 CF_売上債権の増減額

CF組替_実績仕訳		4月のBS_売掛金増減差額をCF_売上債権の増減額へ組み替えるCF組替_実績仕訳を計上する。					
CF科目は貸方固定				単位		千円	
日付	借方科目	借方金額		貸方科目	貸方金額		
4/30			23		24		
			27		28		
	借方合計	25		貸方合計	26		

4月のCF組替_実績仕訳のCF科目をCF_実績元帳へ転記する。

書籍対応頁 P 319

CF 実績元帳（4月）

予算会計システム 第11期 実績区分（4月）

科 目 CF_売上債権の増減額 貸方 … CB

CF科目は貸方固定 単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	±BS_売掛金（増減差額）		29	30

4月のCF_実績元帳と4月のCF_予算元帳より、4月予実比較CFを作成する。

書籍対応頁 第 4 章 P 320 書籍対応頁 第 3 章 P 210 参照

CF 予算元帳（4月） 第3章演習問題4より

予算会計システム 第11期 予算区分(4月)

科 目 CF_売上債権の増減額 貸方 … CB

CF科目は貸方固定 単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	予算	前期繰越			
4/30	予算	±BS_売掛金（増減差額）		31	32

第4章 演習問題3

書籍対応頁 P 328

4月予実比較CF							
科目	予算		実績		差異		原因
	4月		4月		4月		対応策
売上債権の増減額（千円）	33		34		35		
<分析情報>							
売掛金の繰越差異（千円）	36		37		38		売掛金の繰越差異
（月末残高_売掛金）×△1	39		40		41		（月末残高_売掛金）
__予実差異							×△1__予実差異
合計	42		43		44		

4月末着地予想CFへの影響は、着地予想P Lの見込修正により、自動修正されるので省略する。

書籍対応頁 第 4 章 P 324 CF科目 CF_未払消費税等の増減額

CF組替_実績仕訳	4月のBS_未払消費税等増減差額をCF_未払消費税等の増減額へ組み替えるCF組替_実績仕訳を計上する。						
CF科目は貸方固定					単位	千円	
日付	借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額
4/30	45		46		47		48
	借方合計		49		貸方合計		50

4月のCF組替_実績仕訳のCF科目をCF_実績元帳へ転記する。

書籍対応頁 P 324

CF 実績元帳（4月）

予算会計システム 第11期 実績区分（4月）

科 目 CF_未払消費税等の増減額 貸方 … CC

CF科目は貸方固定 単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	±BS_未払消費税等（増減差額）		51	52

4月のCF_実績元帳と4月のCF_予算元帳より、4月予実比較CFを作成する。

書籍対応頁 第 4 章 P 325 書籍対応頁 第 3 章 P 214 参照

CF 予算元帳（4月） 第3章演習問題4より

予算会計システム 第11期 予算区分(4月)

科 目 CF_未払消費税等の増減額 貸方 … CC

CF科目は貸方固定 単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	予算	前期繰越			
4/30	予算	±BS_未払消費税等（増減差額）		53	54

第4章 演習問題3

書籍対応頁 P 326・327

4月予実比較CF

科目	予算		実績		差異		原因	対応策
	4月		4月		4月			
未払消費税等の増減額（千円）	55		56		57			

<分析情報>								
A:未払消費税等の繰越差異（千円）	58		59		60		未払消費税等の繰越差異	着地予想BSの精度向上
B:（月末残高_未払消費税等）_予実差異	61		62		63		（月末残高_未払消費税等）_予実差異	着地予想BSの精度向上
B-A:差引計	64		65		66			

4月末着地予想CFへの影響は、着地予想P Lの見込修正により、自動修正されるので省略する。